

町長 町では支出——その、委託費は取る五百萬

森海
竹堂と歌堂に生来よりか

田村
それには
いやだ
いやなものはその園児が来ると思ふ

村盛園兒

分長 三十名位

井上
竹莖差れは
杉ノ讓
出来るか。

町長 建設は殆んど使用不能であり、中学までは相当の補修は必要だ。

予等とゆすり合へて逐次やうい

建物等に損傷するものは決意しておけい。

野
山
即
堂
な
ら
鈍
然
と
も
そ
で
行
く
と

保追加予算承認を求めた件

町長 本会議で、おのせしんをいそがそれ、は、その後、敵で、こゝ云ふ、凡にやれば、補助

金五々れふとのニヒかうである。

この収入は、この支出で、使用され、は補助するとのこと、かう都の指示により行つた。

二十七年度の所得の算定に於て固定資産税をいふか？

三ノ年度の税額をやつた。

余り差のある
役場に申出て
頂きたるに

議長 田中議長より決意

グラウンドのイタ

の長
での管理が行
街のまゝのことから半変で管理を引受けること。

これの費用は下にある。費用は一切かゝらぬ。

貴丹
一生徒がかかり、いたずらあする
注の注意より、
出来るから、その方がよい。

委員とか役員をおこらう。

賃料 協力会は無報酬でやると云つてゐる。

村尾 壊土の管理も併せて行つてもらつたらう。

黄井 現在の程度で採土中止してらうてふいと公園の形がくずれる。

町長 それを考えている。

町長 山王橋からの道路も近々着工する。

公園の件については却と打合せする。

井上 中学校の前の踏切は。

町長 大体許可する下打合せは出来ている。

村盛 車塚の工事は。

町長 もう着工してふい。今年には土砂さらう位の程度。

村盛 塵芥処理場の鉄牛が田に入つて仕方がない。

町長 田村組に注意する。

町長 尿のこぼれ。

麦津 大体町の直営の針金として計画したがそれでは九ヶ分田の赤字となるので下流の力

がよむのとから八五五。五ヶ分九調査に行つた。結果小口が十一ヶ分。大口が十ヶ分である。器具

は、業者持本町は十五ヶ分と瀬古氏に交渉の結果道具代として三十ヶ分位無聊で

利するで借して頂きたいのとからそれではいふと瀬古氏に交渉したがそれでは

来ふのとから打切となつた。そこで五ヶ分の魚島組と交渉して結果十五ヶ分

は人のいふところからやまれまいのとであつた。

一年だけは、五ヶ分は構想を来てやるもの了解がついた。

瀬古氏もこれについて異議はないと云つてゐる。

瀬古氏の営業権は侵害するといふといふと瀬古氏は申込んである。

樽は一ヶ分本

村盛 瀬古氏の権利金は

町長 私は権利云々はないと思ふ。

東京市西多摩郡福生町行地
議事 瀬古氏も営業として頂て結構である。

野島 瀬古氏が営業を止めたらその樽は買けて頂きたい。

船木 樽を他に利用されたいように注意して頂きたい。

議長 瀬古氏が止めるようにと樽を時価で購へてやることにて、原島組にやらせることに要議

をいふ、

要議を決定

議長 三回は議員総会がテアトル福生で行はれますから出席をお願いします。欠席の場合は

申出願をい。

人員は、三十八人位

映画の会場が地があれば一般の人を入ります。

村尾 多摩川の堤の敷地は交通上危険である。

村尾

村尾 田村組が借りて敷地を捨てる。

終了 午後一時四十五分

昭和廿七年度

福生町戰歿者追悼式典實施案

主催福生町

福生町戦没者追悼式典実施案

一、趣旨

平和条約の発効に際し戦没者追悼のため本式典を実施する。
二、戦没者の範囲

日華事変以降の戦争による戦没者(戦災死者等を含む軍人
軍属に限らない)とする。

三、日時

五月十六日(金)午後一時開式

四、式場

福生ヤミ小中学校

五、実施方法

一、町主催とし國及都の式典に準じて実施する。

二、本式典は宗教的儀式を伴わない。

三、福生町に居住する戦没者の遺家族全員とし今年度実

施した遺族実態調査に基づいて提出された遺族に対しては、招待状を発送し、以外の戦災死者等に対しては回覧を以て招待状にかえる。

又、町政関係者を来賓とする。

六、式典委員を設置する。

六、式典内容

一、式場中央に「福生町戦没者追悼の標」を設けその周囲を生花及花輪で飾る（都の実施例を参考とする）

二、式場の祭壇飾付等は宗教的習慣をとらない。（都の実施例を参考とする）

七、式次第

一、着席

二、開式の辞

議長

三、国歌

（オルガン使用）

四、全員起立

黙とう

五、式辞

町長

六、献花

七、追悼の辞

来賓代表 各中小学校生徒代表

八、追悼の辞

遺族代表

九、閉式の辞

副議長

一〇、退席

八、その他

一、式典委員

執行委員長

町長

副委員長

議長

委員

議員

準備係

厚生委員 要員

受付係

議員 要員

進行係
案内係

助役
議員

吏員

二、會場内部

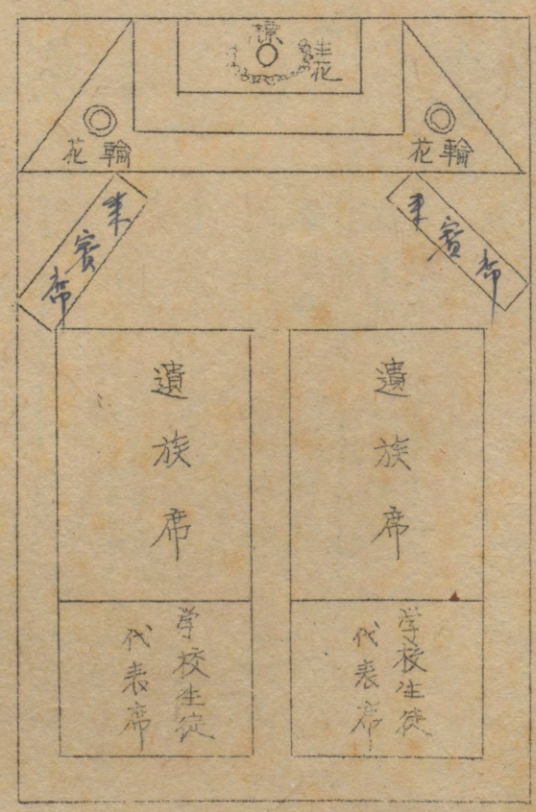
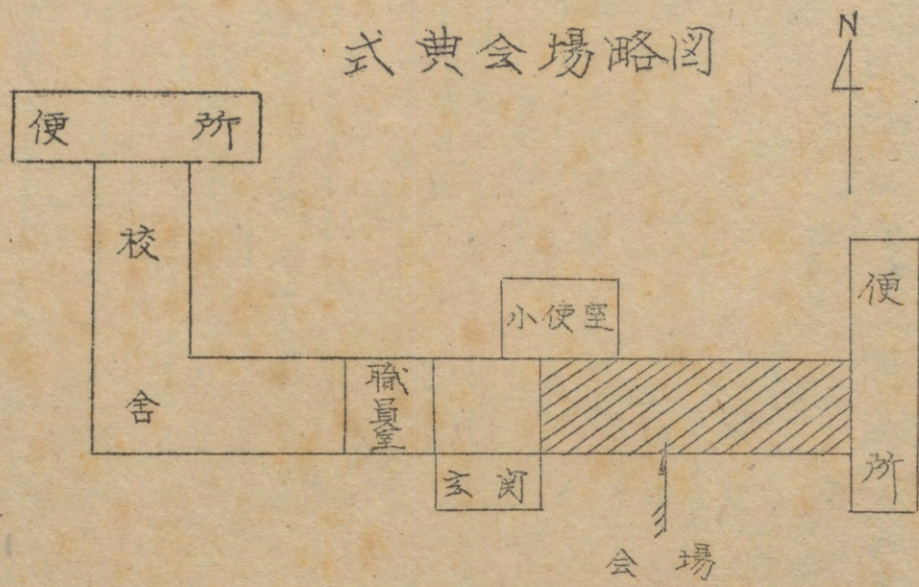
別紙の通り

三、来賓者

都知事 都議会議長 福生町議会議員 地方事務所長 衆議院議員(福田篤義並木牙雄) 都議會議員(木崎茂男中村正) 農業委員 民生委員 都計画委員 消防委員 消防団長 町医 町校医 歯科医 固定資産評価審査委員 監査委員 納税組合長 前町村長 遺族会長 福生町青年団長 福生町婦人会長 選挙管理委員会 町会長 警察署長 福生町農業協同組合長 福生町信用金庫理事長 埼玉銀行福生支店長 郵便局長 商店街連合会長 福生町長 福生病院長 神官 僧侶 教育委員並木子一

会場内部

式典会場略図



註 式典会場は三教室を使用する

昭和 27 年 5 月 30 日 決裁
 昭和 27 年 5 月 30 日 発行
 淨 寫
 校 合

町 長
 助 役
 課 長
 課 長
 課 起 案 者
 係 主任
 係 主任
 係 員
 係 員

福生町 第二四一七 号

主 月 日
 町 長 名

福生町議会議員各氏

福生町議会協議会開催通知

左記に依り石協議会と開催時より午後六時差繰り出さる下されたる通知なり

記

一日時 六月三日午前九時

二時 福生町役場会議室

東京都西多摩郡福生町役場

1. 忠實塔（及稱）建設に
2. 其の他

以上

于台退場

13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
船木甚平	村尾種吉	野島毎	貫井伊作	中野七五郎	高橋三郎	瀨古清藏	設樂美知	田村福一	井上頼太郎	森田喜一	石川武雄	田村政一
26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14
高橋彦市	田村利一	西村節	村尾四郎	村野盛一	村野喜平	鮎沢美代子	森田誠重	田村幾太郎	井梅恭輔	橋本雄一	森田幸藏	並水竹松

福生町議會議員名簿（昭和27年6月3日定臨協會）

